兵庫県で報告の少ないツトガ科の蛾類について

髙橋輝男[1)]・坪田 瑛[2)]

はじめに

筆者らはこれまでに兵庫県で報告の少ないツトガ科（ツトガ亜科 1 種，ノメイガ亜科 31 種，ヒナタメイガ亜科 1 種，ミズメイガ亜科 4 種）を確認しているのでここに報告する．記載順序は大図鑑（井上ら，1982）に則った．なお大図鑑未記載種についてはその亜科の下に入れた．但しトチノメイガとハクウンボクノメイガについては最近分離されたため続けて記載した．各種の採集者は大部分が髙橋であるため，坪田採集分にのみ採集記録に坪田採集と記載した．

またシロフクロノメイガとアメリカピンクノメイガについてはすでに報告している（坪田・髙橋，2021）のでここでは割愛した．

1. ミヤマエグリツトガ *Glaucocharis vermeeri*

本種は北海道，本州，四国，九州および屋久島に分布する．本種は高山蛾のイメージが強いが，朝来市生野町黒川（標高約 550 m）でも採集した．発生時期は 7 月中・下旬となっているが養父市丹戸では 8 月下旬に採集した．

本種は兵庫県産蛾類分布記録データベース（宇野ら，2024）の報告でも記載がなく，本県初記録と思われる．

【採集記録】兵庫県養父市丹戸，24. Ⅷ . 2020. 兵庫県朝来郡生野町黒川, 27. Ⅵ . 2022. 兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 1. Ⅶ . 2022.

2. ハナダカノメイガ *Camptomastix hisbonalis*

本種の分布域は北は北海道から南は九州，沖縄，先島諸島，台湾中国に及ぶが，本県では鉢伏山周辺の比較的高所でしか観察していない．

本県では神戸市，養父市および丹波市で報告がある（宇野ら，2024）．

【採集記録】兵庫県養父市丹戸，24. Ⅷ . 2020，18. Ⅵ . 2023，24. Ⅵ . 2023．兵庫県美方郡香美町村岡区大笹，14. Ⅵ . 2021，27. Ⅵ . 2021，1. Ⅶ . 2021，20. Ⅷ . 2021，16. Ⅸ . 2023.

3. ヒメハナダカノメイガ *Camptomastix septentrionalis*

本種はハナダカノメイガに似るが小型で雄の翅はハナダカノメイガほど丸みを持たず，雌雄の差はほとんど認められない．本種の分布は本州である．ハナダカノメイガとは対照的に筆者は本県では市川町のような低地でしか観察していない．

本種は兵庫県産蛾類分布記録データベース（宇野ら，2024）の報告でも記載がなく，本県初記録と思われる．

【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形，18. Ⅵ . 2017，17. Ⅶ . 2018，19. Ⅸ . 2018，25. Ⅸ . 2018，16. Ⅶ . 2019，27. Ⅴ . 2023，12. Ⅴ . 2024，26. Ⅶ . 2024.

4. ハネナガコブノメイガ *Cnaphalocrocis pilosa*

日本における本種の分布は関東地方以西から西表島および小笠原である．筆者が観察したのはいずれも市川町のみである．

本種は兵庫県産蛾類分布記録データベース（宇野ら，2024）の報告でも記載がなく，本県初記録と思われる．

【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形，10. Ⅵ . 2017，20. Ⅸ . 2017，17. Ⅸ . 2019.

5. イノウエノメイガ *Nacoleia inouei*

本種の分布は本州である．原記載の産地は新潟県朝日村（現在は村上市）および富山県宇奈月町小黒部（現在は黒部市）で，北方系のガである．大図鑑（井上ら 1982）の解説では 8 月に東北から北陸の山地で採れるとなっているが，筆者は 6 月下旬から 10 月上旬にかけて確認している．

本県では相生市および上郡町から報告されている（宇野ら，2024）．

【採集記録】兵庫県神崎郡福崎町大貫（日光寺山），10. Ⅷ . 2016，12. Ⅷ . 2018，9. Ⅹ . 2017．兵庫県神崎郡福崎町田口（小滝林道），23. Ⅷ . 2017．兵庫県神崎郡市川町屋形，8. Ⅷ . 2017，24. Ⅷ . 2017，3. Ⅸ .2017，8. Ⅶ . 2018，29. Ⅷ . 2022. 兵庫県朝来市生野町黒川，27. Ⅵ . 2022.

[1)] Teruo TAKAHASHI　兵庫県神崎郡福崎町；[2)] Teru TSUBOTA　兵庫県神崎郡市川町

6.　ネモンノメイガ *Nacoleia tampiusalis*

本種は関東および北陸以西の本州から四国，対馬，種子島，屋久島，中国および東南アジアに分布するが，局地的な分布を示す稀なガらしい．

本県では西宮市，三田市，多可町，養父市および香美町から報告されているようだ（宇野ら，2024）．

【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹，6. Ⅷ. 2023,1ex.

7.　ヒメウコンノメイガ *Pleuroptya brevipennis*

本種は本州，九州および対馬に分布し，その出現月は５～６月と７～８月である．

本種は兵庫県産蛾類分布記録データベース（宇野ら，2024）の報告でも記載がなく，本県初記録と思われる．

【採集記録】兵庫県朝来市生野町黒川，12. Ⅷ. 2020.

8.　トチノメイガ *Pleuroptya harutai*

これまでオオキバラノメイガ *Pleuroptya harutai* と呼ばれていたものは，近年の研究（Matsui and NaKa, 2021）により２種が混同していることが明らかになり，トチノメイガ *Pleuroptya harutai* と次種のハクウンボクノメイガ *Pleuroptya crepuscularia* に分離された .

本県ではトチノメイガとしては未報告である．これは従来オオキバラノメイガとされていたものがハクウンボクノメイガかトチノメイガか判定不能のためと考えられている . 筆者もこれまでにオオキバラノメイガとして保管しているものを再検討してみた結果，トチノメイガとハクウンボクノメイガの両者を確認できた．分離後のトチノメイガとしては兵庫県初記録である．

本種トチノメイガと次種ハクウンボクノメイガの明瞭な相違点はトチノメイガの前翅外横線が M2 と Cu2 脈間で強い波状を示すがハクウンボクノメイガのそれは弱いことと，後翅外横線の後縁付近の傾きがトチノメイガは鋭角的であるハクウンボクノメイガは後縁に対して直角に近いことである．今回提示したハクウンボクノメイガの標本は損傷が激しく前翅の特徴は分らないが後翅外横線の特徴は明瞭に観察された．

【採集記録】兵庫県養父市丹戸，8. Ⅷ. 2020, 1ex．兵庫県美方郡香美町村岡区大笹（東鉢伏高原），30. Ⅶ. 2021, 1ex.，3. Ⅷ. 2021, 1ex.，26. Ⅶ. 2022,1ex.，6. Ⅷ. 2022,1ex.

9.　ハクウンボクノメイガ *Pleuroptya crepuscularia*

前項ですでに述べたが，本種はトチノメイガと混同されていたが近年に分離された．

本県では香美町での報告がある（宇野ら，2024）．

【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹（東鉢伏高原），12. Ⅷ. 2023, 1ex.

10.　ホソオビツチイロノメイガ *Syllepte pallidinotalis*

本種の日本における分布は北海道，九州，四国，屋久島，徳之島，沖縄諸島，先島諸島である．６～８月に温暖地に多い．幼虫はノブドウやエビヅルを喰う．

本県では南あわじ市での報告がある（宇野ら，2024）．

【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形，19. Ⅵ.2016, 1ex.，25. Ⅵ.2016, 1ex.，26. Ⅵ.2018, 1ex.，13. Ⅷ.2018, 1ex．兵庫県朝来市生野町黒川，19. Ⅵ.2020, 1ex．兵庫県美方郡香美町村岡区大笹（東鉢伏高原），6. Ⅷ.2022, 1ex.

11.　チビスカシノメイガ *Glyphodes duplicalis*

本種の分布は本州，四国，九州，対馬，沖縄諸島である．筆者は市川町のような低地でしか観ていない．

本県では上郡町および西脇市での報告がある（宇野ら，2024）．

【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形，19. Ⅵ.2016, 1ex.

12.　キササゲノメイガ *Sinomphisa plagialis*

本種の日本における分布は北海道，本州，四国，九州および対馬である．別名はアズサノメイガである．幼虫はノウゼンカズラ科キササゲの枝を喰う．

本県では市川町，洲本市（宇野ら，2024）および上郡町（高橋，2025）での報告がある．

【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形，23. Ⅴ.2016, 1ex.，27. Ⅴ.2018, 1ex.，18. Ⅵ.2018, 1ex.，22. Ⅵ.2019, 1ex.，10. Ⅷ.2019, 1ex．兵庫県朝来市生野町黒川，23. Ⅶ.2020, 1ex.，12. Ⅷ.2020, 1ex.，19. Ⅷ.2020, 1ex.

13.　ヒメセスジノメイガ *Sinibotys obliquilinealis*

本種は北方系のガであるが，７月初旬から８月中旬にかけて鉢伏山でライトトラップを行うと必ず毎回飛来する．鉢伏山では本種と同属のセスジノメイガ *Sinibotys evenoralis* の飛来はなく，全てが本種であった．

本県では神戸市，宍粟市，神河町および養父市での報告がある（宇野ら，2024）．

【採集記録】兵庫県養父市丹戸，31. Ⅶ. 2020, 1ex.，22. Ⅶ. 2023, 1ex．兵庫県美方郡香美町村岡区大笹，1. Ⅶ. 2021, 1ex.，14. Ⅶ. 2021, 5exs., 19. Ⅶ. 2021, 3exs., 30. Ⅶ. 2021, 3exs., 3. Ⅷ. 2021, 3exs.，8. Ⅷ. 2021, 1ex.，15. Ⅷ. 2021, 1ex.，7. Ⅶ. 2022, 3exs.，20. Ⅶ. 2021, 2exs.，26. Ⅶ. 2022, 1ex.，2. Ⅷ. 2022, 1ex.，12. Ⅷ. 2023, 2exs.

14.　キホソノメイガ本州以南亜種 *Circobotys heterogenalis gensanalis*

本種の前翅は非常に長く後翅は小さい．日本では本州，四国および九州に分布する．

本県では宝塚市および養父市での報告がある（宇野ら，2024）．

【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹，1. Ⅶ. 2022, 1ex.，7. Ⅶ. 2022, 1ex.，20. Ⅶ. 2022, 1ex.

15. ケナガチビクロノメイガ *Herpetogramma stultale*

本種の日本での分布は関東以西の本州，九州，屋久島，奄美大島および徳之島である．幼虫はワラビ科ワラビおよびオシダ科イノデ，ホシダを喰う．

本県では川西市での報告がある（宇野ら，2024）．

【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形，26. Ⅷ. 2015, 1ex.，16. Ⅶ. 2023, 1ex.

16. ヘリグロノメイガ *Herpetogramma cynarale*

本種の日本での分布は本州，四国と九州の南部，対馬，屋久島，奄美大島，沖縄本島である．出現時期は９－10月となっているが，11月20に生野町で行ったライトトラップに♂１頭が飛来した．

本県では南あわじ市での報告がある（宇野ら，2024）．

【採集記録】兵庫県朝来市生野町黒川 , 20. Ⅺ. 2020, 1ex.

17. ウスオビクロノメイガ *Herpetogramma fuscescens*

本種の日本での分布は本州，九州，四国，屋久島，奄美大島である．

本県では宝塚市および西宮市での報告がある（宇野ら，2024）．

【採集記録】兵庫県神崎郡市川町奥，17. Ⅶ. 2011, 1ex. 兵庫県神崎郡市川町屋形，15. Ⅵ. 2015, 1ex.，20. Ⅷ. 25. Ⅷ. 2019, 1ex.，11. Ⅸ. 2019, 1ex.，15. Ⅸ. 2019, 1ex.，17. Ⅸ. 2019, 1ex. 兵庫県美方郡香美町村岡区大笹，28. Ⅴ. 2022, 1ex.

18. ウラグロシロノメイガ *Sitochroa palealis*

本種の前翅は青みがかった淡黄色で後翅は白く翅頂に黒斑を表すことが多い．裏面には鮮やかな黒褐色の斑紋がある．日本における分布は北海道から沖縄本島までの平地から山地の広きに及ぶが余り多産しない．

本県では神戸市，養父市，丹波市および多可町での報告がある（宇野ら，2024）．

【採集記録】兵庫県養父市丹戸，16. Ⅷ. 2020, 1ex.，12. Ⅸ. 2020, 1ex. 兵庫県美方郡香美町村岡区大笹，27. Ⅷ. 2022, 1ex.，9. Ⅸ. 2023, 1ex.

19. ウスベニオオノメイガ *Uresiphita prunipennis*

日本における本種の分布は北海道，本州，九州，対馬である．稀な種とされ，幼虫はマメ科クララを喰う．

本県では猪名川町，西脇市，南あわじ市（宇野ら，2024）およびたつの市（髙橋，2025）での報告がある．

【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形，23. Ⅶ. 2016, 1ex.

20. キノメイガ *Uresiphita flavalis*

本種は北海道および関東地方から中部の山地で採れる北方系の高地草原性のガである．このガは情報が極端に少ない．

本県では養父市での報告がある（宇野ら，2024）．

【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹，7. Ⅶ. 2022, 1ex.，27. Ⅷ. 2022, 1ex.

21. スジマガリノメイガ *Mutuuraia terrealis*

本種は北海道および本州に分布する北方系のガである．幼虫はアキノキリンソウを喰う．

本種は兵庫県産蛾類分布記録データベース（宇野ら，2024）の報告でも記載がなく，本県初記録と思われる．

【採集記録】兵庫県養父市丹戸，16. Ⅸ. 2020, 1ex.，19. Ⅴ. 2021, 1♂，20. Ⅴ. 2023, 1♂．兵庫県美方郡香美町村岡区大笹，21. Ⅵ. 2021, 1ex.，28. Ⅴ. 2022, 1ex.，9. Ⅸ. 2023, 1ex.，16. Ⅸ. 2023, 1ex.，15. Ⅸ. 2024, 1ex.

22. ナカミツテンノメイガ本州以南亜種 *Proteurrhypara ocellalis ocellalis*

本種は本州，四国，九州に分布する．全体に暗いが前翅中室端の淡黄紋が鮮明である．♀は前後翅とも♂より丸みを持ち淡黄紋が拡大している．

本県では宝塚市および養父市での報告がある（宇野ら，2024）．

【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹，19. Ⅶ. 2021, 1ex,

23. フチグロノメイガ　*Paratalanta ussurialis*

日本における本種の分布は北海道，本州，四国および対馬である．*Paratalanta* 属にはよく似た３種がいるが，本種は外縁の暗色帯が狭く，一般的に外横線は他の２種より細い．

本県では神戸市，猪名川町，多可町および養父市での報告がある（宇野ら，2024）．

【採集記録】兵庫県養父市丹戸，12. Ⅸ. 2020, 1ex.

24. ウンモンシロノメイガ *Togabotys fuscolineatalis*

本種の分布は東北から近畿地方および四国である．６～８月に山地で多産する．幼虫はマンサクを喰う．

本県では養父市での報告がある（宇野ら，2024）．

【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹，9. Ⅵ. 2021, 1ex.，1. Ⅶ. 2021, 1ex.，14. Ⅶ. 2021, 1ex.，31. Ⅷ. 2021, 1ex. 兵庫県朝来市生野町黒川，4. Ⅵ. 2022, 1ex.

25. ウスチャオビキノメイガ *Yezobotys dissimilis*

本種の分布は北海道南部から東北地方，関東，北陸および四国である．６月と８月に出現するが少ないガである．

本種は兵庫県産蛾類分布記録データベース（宇野ら，

2024）の報告でも記載がなく，本県初記録と思われる．

【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形，16. Ⅵ. 2011, 1ex.，7. Ⅶ. 2019, 1ex. 兵庫県美方郡香美町村岡区大笹，9. Ⅵ. 2021, 1ex.，17. Ⅵ. 2021, 1ex.，1. Ⅶ. 2021, 2exs.

26. ウスヒメトガリノメイガ *Anania albeoverbascalis*

本種は北海道，本州，四国，九州，対馬に分布する．関東地方などの平地では５月と７月に，中部山地では７月から８月に採れる．

本県では香美町での報告がある（宇野ら，2024）．

【採集記録】兵庫県朝来市生野町上生野，21. Ⅴ. 2020, 1ex.

27. オオワタノメイガ *Haritalodes basipunctalis*

本種は大図鑑（井上ら，1982）にも記載がない．以前はワタヌキノメイガと呼ばれていた．本種の分布は北海道，本州および四国である．幼虫はアオギリを喰う．

本県では神戸市（宇野ら, 2024）および宍粟市（髙橋, 2025）での報告がある．

【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形, 30. Ⅸ. 2015, 1ex., 5. Ⅹ. 2015, 1ex. 兵庫県美方郡香美町村岡区大笹，26. Ⅶ. 2022, 1ex.，12. Ⅷ. 2023, 1ex.，1. Ⅶ. 2021, 1ex. 兵庫県養父市丹戸，19. Ⅷ. 2023, 1ex.

28. マツノゴマダラノメイガ *Conogethes pinicolalis*

本種は大図鑑（井上ら，1982）にも記載がない．日本における本種の分布は北海道，本州，四国，九州，屋久島，および奄美大島である．同属のモモノゴマダラノメイガに似るが本種は黒点が大きくて滲みがある．

本種は兵庫県産蛾類分布記録データベース（宇野ら，2024）の報告でも記載がなく，本県初記録と思われる．

【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形，26. Ⅷ. 2014, 1ex.

29. コモンゴマダラノメイガ *Conogethes parvipunctalis*

本種は大図鑑（井上ら，1982）にも記載がない．日本における本種の分布は本州，対馬，徳之島，沖縄本島，奄美大島である．

本種は兵庫県産蛾類分布記録データベース（宇野ら，2024）の報告でも記載がなく，本県初記録と思われる．

【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹，16. Ⅸ. 2023, 1ex.

30. サザナミノメイガ *Massepha ohbai*

大図鑑（井上ら，1982）には記載されていない．本種の分布は本州および九州である．

本種は兵庫県産蛾類分布記録データベース（宇野ら，2024）の報告でも記載がなく，本県初記録と思われる．

【採集記録】兵庫県神崎郡福崎町大貫，29. Ⅶ. 2017, 1ex.，兵庫県神崎郡福崎町福田，21. Ⅶ. 2018, 1ex. 兵庫県神崎郡市川町屋形，15. Ⅹ. 2018, 1ex.

31. トガリシロアシクロノメイガ *Omiodes indistinctus*

本種は大図鑑（井上ら，1982）にも記載がなく，情報が少ないガである．同属のシロアシクロノメイガによく似ているが，前翅外横線の前縁付近の屈曲状況が異なるので外見で区別出来る．

本種は兵庫県産蛾類分布記録データベース（宇野ら，2024）の報告でも記載がなく，本県初記録と思われる．

【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹，6. Ⅷ. 2022, 1ex.

32. フタシロオビノメイガ *Hymenia persectalis*

本種は大図鑑（井上ら，1982）にも記載がない．日本における本種の分布は本州，九州，対馬である．移動性の激しいガで，近年かなりのスピードで北上しているようだ．

本種は兵庫県産蛾類分布記録データベース（宇野ら，2024）の報告でも記載がなく，本県初記録と思われる．

【採集記録】兵庫県養父市丹戸，25. Ⅹ. 2019, 1ex.（坪田採集）.

33. ヒメヨツモンヒナタメイガ *Heliothela nigralbata*

本種はノメイガ亜科から新設されたヒナタメイガ亜科に移されたガで，日本における分布は本州，四国，九州，徳之島，奄美諸島，沖永良部島および宮古島となっている．本種の裏面には４つの小さな白紋がありそれが名前の由来のようだ．

本県では宝塚市および上郡町での報告がある（宇野ら，2024）．

【採集記録】兵庫県神崎郡福崎町福田，2. Ⅷ. 2021, 1ex.（坪田採集）.

34. クロスジマダラミズメイガ *Elophila miurai*

本種の分布は本州で四国からも報告されているが，稀な種とされている

本県では相生市および西脇市での報告がある（宇野ら，2024）．

【採集記録】兵庫県神崎郡福崎町田口，15. Ⅵ. 2015, 1ex. 兵庫県神崎郡市川町屋形，9. Ⅷ. 2015, 1ex.，4. Ⅷ. 2016, 1ex.

35. シナミズメイガ *Elophila sinicalis*

日本での本種の分布は本州，九州および五島列島である．幼虫はトチカガミ科トチカガミやウキクサを喰う．

本県では南あわじ市（藤平, 2002）および佐用町（髙橋，2025）での報告がある．

【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形，21. Ⅷ. 2016, 1ex.（坪田採集），25. Ⅷ. 2017, 1ex.，30. Ⅷ. 2017, 1ex.，3. Ⅸ. 2017, 1ex.，31. Ⅷ. 2019, 1ex.，5. Ⅸ. 2019, 1ex.

36. クロテンシロミズメイガ *Parapoynx diminutalis*

本種の日本における分布は九州，沖縄諸島および西

表島である．成虫は９月から10月と１月に採れるとなっているが，筆者は７月中旬から９月上旬にかけて採集している．

本県では相生市，たつの市（宇野ら，2024）および上郡町（髙橋，2025）での報告がある．

【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形，18. Ⅶ. 2015, 1ex.，13. Ⅶ. 2016, 1ex.，6. Ⅸ. 2016, 1ex.

37．ニセマダラミズメイガ *Elophila nigrolinealis*

本種は大図鑑（井上ら，1982）にも記載がなく，情報が少ないガである．幼虫の食餌も不明である．マダラミズメイガに似ているが後翅の斑紋や横線の走り方が異なる．

本県では相生市での報告がある（宇野ら，2024）．

【採集記録】兵庫県神崎郡福崎町大貫，12. Ⅷ. 2017, 1ex.（坪田採集）．

引用文献

井上 寛・杉 次郎・黒子 浩・森内 茂・川辺 湛・大和田 守，1982．日本産蛾類大図鑑．講談社．

宇野宏樹，2024．兵庫県産蛾類の外観について - 兵庫県産蛾類分布記録データベースの作成にあたって．きべりはむし，47(2)：12-27.

宇野宏樹・池田 大・阪上洸多，2024．兵庫県産蛾類分布記録データベース．https://www.konchukan.net/moths/moths_of_hyogo.html（最終閲覧：2025 年 8 月）

髙橋弘樹，2025．2021 年～ 2025 年に西播磨地域で確認した兵庫県初記録及び県内で記録の少ない蛾類について．きべりはむし，48(1)：86-100.

坪田瑛・髙橋輝男，2021．2021 年の東鉢伏高原における注目すべき蛾類について．きべりはむし，44(2)：18-24.

藤平明，2002．淡路島南部の蛾（1999）の訂正と追加．PARNASSIUS，50：11-13.

Matsui,Y. & NaKa.H., 2021. Discovery of an unknown species closely related to *Pleuroptya harutai* (Lepidoptera, Crambidae, Spilometi naae) feeding on *Styrax obassis* (Styracaceae). Lepdoptera Science 72(3/4):49-58.

図１　ミヤマエグリツトガ

図２　ハナダカノメイガ

図３　ヒメハナダカノメイガ

図４　ハネナガコブノメイガ
開張 19.0mm

図５　イノウエノメイガ

図６　ネモンノメイガ

図７　ヒメウコンノメイガ
開張 26.0mm

図８　トチノメイガ
開張 35.5mm

図９　ハクウンボクノメイガ
開張 40.0mm

図 10　ホソオビツチイロノメイガ
開張 24.5mm

図 11　チビスカシノメイガ

図 12　キササゲノメイガ
開張 29.5mm

図 13　ヒメセスジノメイガ
開張 25.5mm

図 14　キホソノメイガ本州以南亜種
開張 25.0mm

図 15　ケナガチビクロノメイガ
開張 22.0mm

図 16　ヘリグロノメイガ
開張 21.0mm

図 17　ウスオビクロノメイガ
開張 20.5mm

図 18　ウラグロシロノメイガ
開張 28.0mm

図 19　ウスベニオオノメイガ

図 20　キノメイガ
開張 28.0mm

図 21　スジマガリノメイガ
開張 28.5mm

図 22　ナカミツテンノメイガ本州以南亜種 開張 35.5mm

図 23　フチグロノメイガ

図 24　ウンモンシロノメイガ
開張 22.0mm

図 25　ウスチャオビキノメイガ
開張 28.5mm

図 26　ウスヒメトガリノメイガ
開張 23.5mm

図 27　オオワタノメイガ
開張 30.5mm

図 28　マツノゴマダラノメイガ

図 29　コモンゴマダラノメイガ
開張 27.5mm

図 30　サザナミノメイガ

図 31　トガリシロアシクロノメイガ
開張 27.5mm

図 32　フタシロオビノメイガ
開張 19.0mm

図 33　ヒメヨツモンヒナタメイガ
開張 10.0mm

図 34　クロスジマダラミズメイガ

図 35　シナミズメイガ
開張 30.0mm

図 36　クロテンシロミズメイガ

図 37　ニセマダラミズメイガ